

浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年1月号

編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp



図書館と博物館との連携を考える



図書館総合展でのフォーラム「博物館学芸員VS図書館司書」(神奈川県横浜市)



浦幌町立図書館でのクリスマス特別おはなし会

学芸員VS司書

2024年11月、神奈川県横浜市で開催された「図書館総合展」で、フォーラム「博物館学芸員VS図書館司書」が開催され、当館の学芸員が博物館側として登壇しました。

図書館側は、大阪府の泉津市立図書館シープラの河瀬裕子館長が登壇され、学芸員と司書それぞれの特性などについて話し合いました。

近くて遠い? 図書館と博物館

図書館と博物館は、モノを収集して公開するという「資料保存」機能としての共通性があります。いっぽうで、同じ資料についても、活用に重きを置く図書館と、保存に重きを置く博物館では考え方が異なることがありますし利用者層にも違いがあります。しかし共通点も多く、お互いが連携することでより良い未来が描けそうです。

地域の文化空間として

歴史的にも共通性が深く、付かず離れずで発展してきた図書館と博物館。司書と学芸員。それぞれの世界をお互いがよく知り、共に学び合うことで、地域の「文化空間」としての図書館・博物館はもっとよくなっていくはず。今後も、こうした機会を増やして、よりよい連携を目指します。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

華美亭のメニュー



2024年11月20日で閉店した中華料理店「華美亭」そのメニューを寄贈いただきました。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

モモ 絵本版

ミヒヤエル・エンデ 原案
シモーナチェカレッツィ絵 / 松永美穂訳
2024年10月23日 光文社発行



ドイツの児童文学作家・エンデの名著『モモ』の絵本版です。町のはずれのこわれかけた野外劇場に、みずぼらしい格好の少女・モモが現れました。モモは忽ち町の人の人気者になりました。彼女は人の話を聞く「傾聴力」に長けていたからです。町の人々は話を聞いてもらうだけで、心に抱えている問題を解決することができました。元々小説のものが絵本に凝縮されているので、物語のほんの一部しか描かれていませんが、『モモ』の導入部分を知るにはお勧めの本です。ただ、元々の児童文学の方で描かれている「時間の大切さ」には触れられていないので、絵本を読んだ後、ぜひ小説を読むことをお勧めしたいです。

【配架場所】
絵本コーナー / 新刊コーナー
分類 E/チ

(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)



1月の博物館お知らせ

トピック展

企画展

お正月の文化

1月4日（土）

1月26日（日）

場所:博物館ロビー



しめ飾りやおせち料理、神棚まわりなど、お正月に関する文化について展示します。「元旦に食べたもの」写真についても、随時展示公開。

ぼくの、わたしの、書き初め展

もみじ子会 主催
浦幌町立博物館 共催

1月25日（土）

2月9日（日）

10:00~18:00

場所：博物館特別展示ホール



臨時開館と年末年始のお知らせ

卒業論文大発表会

12月29日～1月3日は休館 12月27日(金)臨時開館

役場の閉庁日に関係なく、博物館は28日（土）まで開館。

1月も4日（土）から開館しています。

12月27日（金）は月末資料整理日ですが、博物館は開館していますのでご利用下さい（図書館は休館）。良いお年を～

卒業論文大発表会

浦幌のヒグマこんなに調べました 2024

日時：2月8日（土）13:00～17:00

場所：博物館展示室

参加無料・申し込み不要

詳細は1月にお知らせの予定です。



「元旦に食べたもの」 写真を集めています

1月1日の朝に何を食べましたか？

必ずしもお雑煮やおせち料理とは限らない、現代の元旦の朝ごはん。いまの時代のお正月の暮らしを記録するため、「元旦に食べたもの」を調べています。写真に撮って、博物館までお寄せ下さい。詳しくは博物館WEBサイトをどうぞ。



入館料：無料

開館時間：10:00～18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

1月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

休館日：月曜日・12月29～1月3日
12月27日（金）は月末資料整理日ですが臨時開館いたします。図書館は休館ですのでご注意ください。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車…約1時間
池田駅より普通列車…約30分
釧路駅より普通列車…約2時間
鉄道のご利用が便利です！

【運賃】

帯広～浦幌間 1290円(片道)
釧路～浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料

帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ：電話 015-576-2009
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 (図書館併設・役場となり)
E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp